

いづらき

第48号



2026年度

QCサークル関東支部 茨城地区

2026年度地区長会社 株式会社 日立製作所 大みか事業所

《 目 次 》

◆2026年度 活動計画	2
I 2026年度 QCサークル組織図	3
II 2026年度 ご挨拶	
地区長ご挨拶	茨城地区地区長 池田 大作 4
世話人ご挨拶	茨城地区世話人 遊馬 一幸 5
III 2026年度 活動方針	
1. QCサークル本部・関東支部活動方針	6~7
2. QCサークル茨城地区活動方針	8
IV 2026年度 行事計画	
1. 年間行事	9
2. 各行事のご案内	10~11

■表紙写真

日立市 久慈浜海岸 古房地公園の日立灯台

2026 年度 活動計画

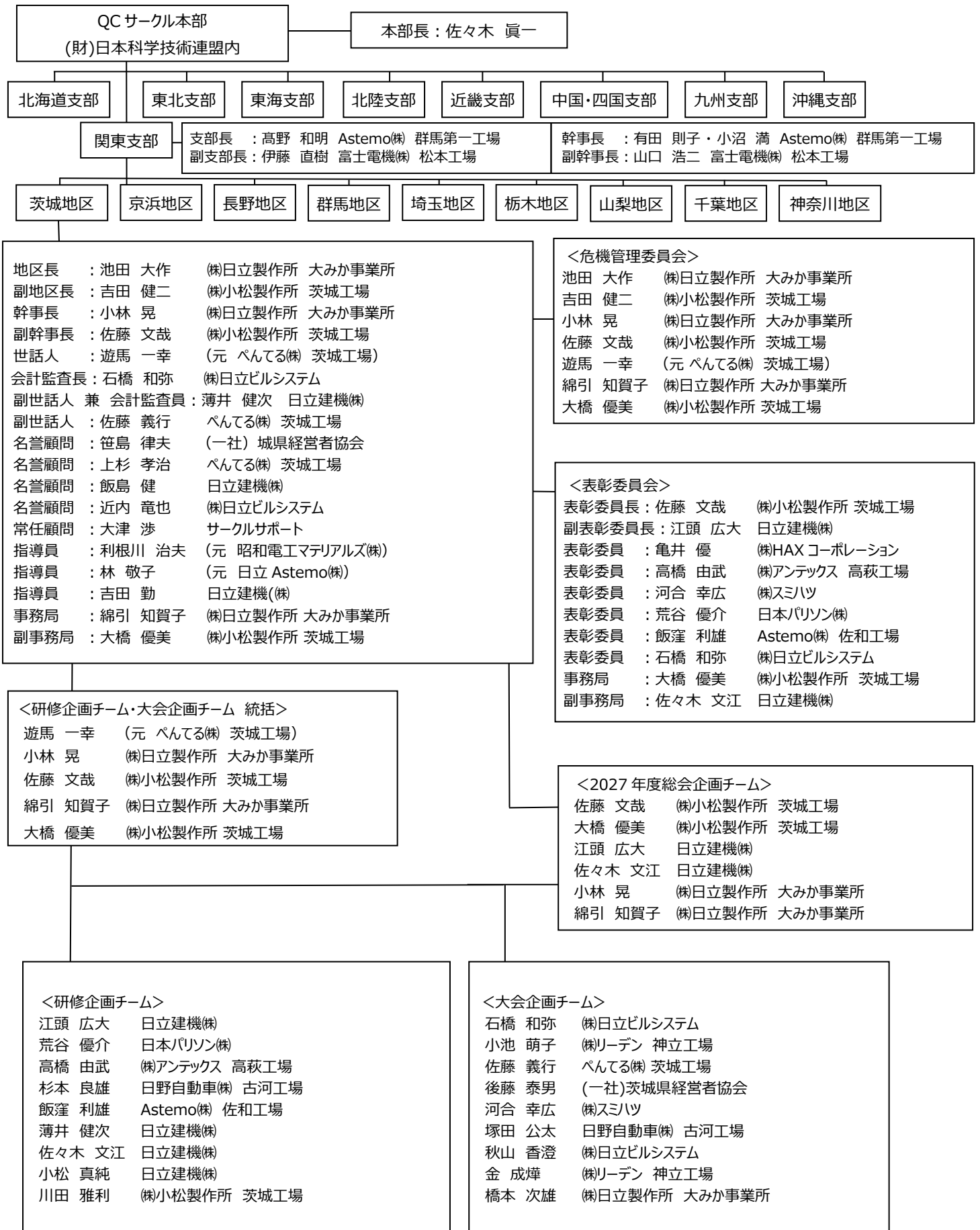
2026 年度活動スローガン

QC サークル活動(小集団改善活動)で
小さな一歩を踏み出し、
大きな自信への第一歩にしよう！

2026 年度 地区長会社

株式会社 日立製作所 大みか事業所

I 2026年度 QCサークル組織図



II 2026年度 ご挨拶

地区長あいさつ

QCサークル茨城地区

2026年度 地区長

株式会社 日立製作所 大みか事業所

総務部長 池田 大作



QCサークル茨城地区の幹事会社、会員会社の皆様におかれましては、日頃より地区活動へのご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。このたび2026年度QCサークル茨城地区長を拝命いたしました池田でございます。

どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。

近年、私たちを取り巻く環境は、社会情勢の変化に加え、部材価格の高騰や調達環境の不安定化など、現場を取り巻く制約条件が一層厳しさを増しております。また一方で、AIをはじめとしたデジタル技術の進展により、業務の進め方や働き方そのものが大きく変わろうとしています。このような変化の激しい時代において、限られた資源を有効に活用し、知恵と工夫で価値を生み出していくことが、これまで以上に重要になってきていると感じております。こうした環境下だからこそ、第一線で働く一人ひとりが主体的に考え、仲間と協力しながら改善に取り組むQCサークル活動の意義は、ますます高まっているのではないのでしょうか。

2026年度の茨城地区スローガンは、「QCサークル活動（小集団改善活動）で小さな一歩を踏み出し、大きな自信への第一歩にしよう！」です。

日々の業務の中で感じる「もう少し良くしたい」「まずはやってみよう」という小さな気付きや行動が、やがて大きな成果や自信へとつながっていきます。改善活動を通じて得られる成功体験は、変化の時代を乗り越えるための大きな力になるものと考えております。

本年度は、会員会社の皆様に参加しやすく、学びや交流を実感できる大会・研修会の充実を図るとともに、役員・幹事・表彰委員のスキル向上や、持続可能な地区運営にも力を入れてまいります。また、QCサークル本部および関東支部の方針とも連携しながら、AIなど新しい技術の活用も視野に入れ、時代の変化に対応したQCサークル活動を推進してまいります。

結びに、会員会社の皆様におかれましては、引き続き地区活動への積極的なご参加とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、茨城地区の更なる発展、そして皆様のご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

<2026年度 地区スタッフ> よろしくお祈りいたします。

【幹事長】小林 晃

【事務局】綿引 知賀子

世話人あいさつ



QC サークル茨城地区
2026 年度 世話人
元 ペンてる株式会社
遊馬 一幸

QC サークル茨城地区も設立 52 年を迎え、歴史の長さを感じます。ここに至るまでの諸先輩の方々のご尽力にもあらためて敬意を表します。更に世の中の変化に応じて、会員会社のみなさまに喜んでいただけるような大会や研修などの行事運営に、創意と工夫の精神で対応された幹事会社をはじめとした会員会社の皆様にも感謝申し上げます。引き続き 2026 年度も皆様方のお力添えを頂きながら、この QC サークル茨城地区の運営に携わっていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

2026 年は国内外の大きな変化の渦中の年になりそうです。会員会社の皆様も何かとご苦勞の絶えない時期かと存じます。しかしながら企業は“人”の集合体であります。このような時こそ、一人一人のレベルアップと全員の結束が求められる時でもあります。誰もが経験したことのないコロナ禍の数年間、皆様方それぞれの創意工夫で、それを克服して今に至っているかと存じます。QC サークル茨城地区でもリモートでの研修や大会発表など、当時としてはかなり挑戦的な試みを行いましたが、創意工夫の精神があったから成しえたものと思います。前例のない状況下での苦勞や工夫が、今となっては“ノウハウ”あるいは“組織の知識”として積み重なってきています。昨年も同じようなことを記しましたが、それ以上に大きな変化がありそうなこの 1 年、今まで培ってきた向上心、チームワーク、対応力……、これらをまた活かす時でもあります。そのような時に QC サークル茨城地区の活動が少しでもお役に立てれば幸甚でございます。

QC サークル茨城地区の良さは、各社の第一線で活躍されている皆様が、それぞれの違った見方、考え方がある中で、決して否定することなく、建設的に融合しあって、お互いにももの見方、考え方の幅が広がる、しいてはご参加頂いた皆様の人としての成長にもつながる、そんなところではないかと思えます。机上の空論でない、現役世代の皆様の集まりだからなせることではないかと思えます。

QC サークル茨城地区の運営には会員会社の皆様の資源、とりわけ最も貴重な資源である“時間”をご提供頂いております。それだけの資源を投入しても参加してよかった、参加させてよかった、と思って頂けるような運営体制に今後も努力したいと思います。会員会社の皆様におかれましては、QC サークル茨城地区に対する変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

Ⅲ 2026 度 活動方針

1. 2026 度 本部・支部活動方針

QCサークル活動の基本理念
人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。 人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場をつくる。企業 の体質改善・発展に寄与する。
2026年度 QCサークル本部分針
みんなで、楽しみ、喜び、成長し、もっと面白く、もっと良く！
【基本方針】
基本理念の実現（個人の成長、職場の活性化、企業・組織の発展）を目指し、 1. QCサークルのリーダー・メンバーは、活動を通じて達成感と自己成長を図るために、チームワークを発揮する！ 2. リーダーは、リーダーシップを発揮するために、より高い目標に挑戦する！ 3. 管理者・監督者は、QCサークル活動支援を行うために、職場マネジメントの主要事項として取り組む！ 4. 推進事務局は、全社一丸となったスピード感あふれる改善活動の活性化のために、新しい施策を企画する！ 5. 経営者は、QCサークル活動の強化のために、経営に資する全社TQM推進の一環として推進を支援する！ 6. ともに活動する企業・組織／仲間を増やす！ 7. QCサークル活動を通じて、SDGsへの取り組み、社会的な問題・課題解決にも貢献していくことに努める！
【QCサークル本部2026年度本部活動方針・重点取組】
1. 支部・地区活動を支援する。 (1) 本部と支部・地区関係者とのコミュニケーションを強化、円滑化する。 (2) 本部・支部・地区間の情報共有、連携強化を支援する (3) 支部・地区活動の事務工数削減・効率化を支援する。 (4) 支部・地区行事（大会、研修会等）の負担軽減に向けた支援を行う。 2. QCサークル活動の普及（仲間を増やす活動）に向けた議論、作業を進める。 (1) 本部幹事・本部顧問WGにより、仲間を増やす活動へ役立つツールの整備、仲間を増やす活動（事務・販売・サービス部門 〔含む医療、福祉〕や中・小規模企業への普及）の仕組みを検討し、実現可能な部分から実行していく。 (2) 『QCサークル』誌の読者価値を検討し、『QCサークル』誌というモノだけを提供するのではなく、QCサークル活動に役立つ情報を発信していく。 3. QCサークル活動の発展に向けた議論、施策の実行を進める。 (1) 本部幹事・本部顧問WGにより、過去のWGからの継続検討課題への取組、並びに支部・地区からの要請事項について検討し、合意を得られた ものから実行する。 (2) 本部と分担、あるいは連携して、会員企業・組織はもちろん、更には、活動の新規導入を念頭に、企業・組織の本社機構、経済団体、進め方としては 1) 原点に戻り、「温故知新」、「不易流行」の観点から、この活動がスタートした当時とは環境・条件の何が変わったのか、それに合わせて、制度・仕組の改善に向けた 検討を行っている。 2) 具体的には、現在の仲間が引き続き共に活動していける環境・条件、新しい仲間が参加しやすい環境・条件を整えるために、現行制度・仕組に ついて、残すべきもの、変えるべきものは何か、あるいは、付け加えるべきものは何かを明らかにしていく。
【支部・地区における期待する取り組み】
支部・地区は、会員企業・組織が活動に取り組む目的・意義を実現できるように、方針を定めて、想定される次のような取組を、本部と連携しながら 推進いただくことを期待します。
1. 新たな仲間づくり、仲間の維持
(1) 行政・経営層等への働きかけ 1) 地域の行政（公務）や教育機関、経営者協会等の経済団体、業界団体などに働きかけて、地域の特色を生かした発表会や行事、経営者・管理 者向けフォーラム、コミュニティの開催などにより、QCサークル活動が経営成果、人材育成などにつながることを理解活動を展開し、QCサークル活動の普及拡大・ 活発化へ向けて継続的な取り組みを行う。 2) 本部と分担、あるいは連携して、会員企業・組織はもちろん、更には、活動の新規導入を念頭に、企業・組織の本社機構、経済団体、業界団体などへの 働きかけにより、会員維持、普及拡大、活動への参加促進の取り組みを行う。 (2) JHS（医療・福祉含む）への働きかけ サービス業務（事務・間接・医療・福祉など）を中心とした組織に適した、多様で柔軟な、新しいやり方を受け容れて参加意欲を促進する具体的な方法・ツ ールを開発・提案して、普及拡大、活動促進に繋げる（内容に応じて、本部と連携）。 (3) 中・小規模企業への働きかけ QCサークル本部にて展開（2015～17年）した「小規模企業へのQCサークル活動（小集団改善活動）の導入・支援活動」資料 （運用ガイド）は参考情報を情報交換システム（活動企業・組織の拡大～仲間を増やす活動～）フォルダー（格納済み）を活用し、QCサークル本部と連 携・協力して、支部・地区の指導・支援体制を強化し、中・小規模企業の参加、活動基盤の構築につながるような働きかけを行う。 (4) 幹事会社・会員会社の維持・拡大 広く（含む公務）、企業・組織の会員加入・活動への参加、幹事会社の引受などを 促進するために、新たな企業・組織だけでなく、 既に幹事会社、会員（含む他支部・地区）となっている企業・組織の本社・他事業所、グループ企業（関係会社）への 働きかけを行う。 （必要に応じて本部・他支部と連携） 幹事会社引受をお願いするに当たって、役割・責任・呼称については、支部・地区において弾力的かつ柔軟に設定して差し支えないものとする。 （下記2. (1) 1) 参照）
2. 支部・地区の運営
(1) 支部・地区業の工夫 1) 支部・地区の役員・幹事等については、各支部・地区、会員企業・組織等の事情等に応じて、これまでも弾力的な取扱い等を行って、柔軟な役割分担 や任期の設定等により負担を軽減しながら必要な体制を維持している支部・地区がある。また、地域の経済や 社会基盤を支える中堅企業や医療・福祉・教育分野等の企業に対し、E/A（ブロック）幹事会社制度を設けて参加・協力要請を行い、活動企業の裾 野を広げている支部・地区がある。については、引き続き、各支部・地区の事情等に応じて多様な工夫等を行うとともに、 必要に応じて本部と連携する（必要に応じて、本部規程の見直し等が必要になる場合も想定）。 2) 支部長会社・地区長会社、幹事会社等の負担軽減のために、情報セキュリティ（機密性、完全性、可用性）を担保したうえで、DXの考え方、CT 活用を前提に、必要に応じて本部と連携、協議して、業務の効率化、組織運営や行事等運営の合理化を図る （本部規程、情報交換システム等の運用基準の見直しが必要になる場合も想定）。 3) 発表会・研修・フォーラム等（含む講演会など）に、広く、地域等を越えて参加 いただけるよう、ICT やオンラインツールを活用した企画・運営を工夫する。 4) 参加者が楽しみ、成長につながる行事の企画・運営を工夫する。
3. 『QCサークル』誌の活用・PR
『QCサークル』誌が多くの企業・組織に必要とされ、活用されるよう、大会・研修会などで有用性を紹介するとともに、より一層効果的な活用方法を工夫し、広 める。 また、支部・地区、会員企業・組織には、『QCサークル』誌への積極的な掲載情報の提供にご協力をお願いする。
4. 時代の変化への対応
上記の主な取り組みの他、本部・支部・地区は密接に連携・情報共有し、e-QCC提言、JHS-WG答申、「運営改革プロジェクト」答申等に沿って、新しい時代 が求めるQCサークル活動（小集団改善活動）の実現に取り組む。

関東支部ビジョン

【ミッション】

QCサークル活動（小集団改善活動）で、志・意欲を高め、企業発展に貢献する。

- 顧客は、各地区、企業のQCサークルメンバーなど

【ビジョン】

企業・サークル・支部・地区の目指す姿⇒QCサークルハッピー

- QCサークル活動でつながる輪・目標達成・やる気UP・企業業績UP

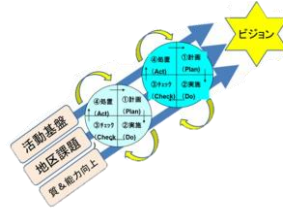
【バリュー】

QCサークル活動（小集団改善活動）が好きであること

- 意識の維持・心・志・向上心

達成度を測る「物差し」

1. 行事参加会社・事業所数と新規会社・事業所数
※新規会社・事業所とは前年不参加の会社・事業所とする
2. 賛助会社・事業所数と幹事会社・事業所数及び幹事数



2026年度 QCサークル関東支部活動方針

本部方針、関東支部ビジョンの達成に向けての3本柱（活動基盤・地区課題・質＆能力向上）の方策を確実に実施していく。

1 活動基盤 課題1：経営者層に支持される組織

- 1.1 QCサークル活動への企業経営者層の更なる理解向上（経営者コミュニティの企画・実施）
- 1.2 幹事会社・幹事への経営者層の理解・支援の向上（支部大会への参加促進：招待券発行の継続）

2 地区課題 課題2：地区共通の課題への対応、及び、地区固有の課題への支援

- 2.1 新たな仲間づくりの促進（本部、支部、地区の情報の共有を図り、地域の企業・組織との連携強化）
- 2.2 実働可能な幹事会社・幹事減少への対応としての、負荷削減（他支部・地区情報収集・展開、各交流会の実施による情報共有化）

3 質＆能力向上 課題3：地区役員・幹事高齢化に伴う、若手幹事の育成・能力向上

- 3.1 地区共有の課題抽出と対応（QCC指導士研修の実施）

4 活動基盤 課題4：時代の変化への対応

- 4.1 社会やお客様の価値観の変化、ニューノーマル化、DX等を踏まえたQCサークル活動運営の改革（柔軟に対応できる体制の構築）

2026年度の主たる会議（概要）

会議	支部幹事会	6回開催(3/14, 5/13, 7/15, 9/8, 11/24, '27/1/27)
	支部世話人会・地区長会議	1回開催(5/26)
	支部事務局会議	1回開催(6/4,5) ※幹事、事務局交流会を同時開催
	支部企画委員会	原則として幹事会の前に開催(4/21, 6/30, 8/18, 11/10, 1/19)
	支部表彰委員会	原則として、大会開催前日に目線合わせを目的に実施。

2. QC サークル茨城地区活動方針

2026 年度地区スローガン：

「QC サークル活動(小集団改善活動)で小さな一歩を踏み出し、大きな自信への第一歩にしよう！」

・基本方針：地区内企業・組織における

- ① 個人の能力向上
- ② 働き甲斐のある職場作り
- ③ 企業の体質改善・発展に寄与を目的とし、QC サークル活動（小集団改善活動）の充実及び質的向上を図る

・年度方針と重点実施事項

No.	年度方針	重点実施事項	実施項目	担当
1	地区組織の強化・拡大	会員会社への支援強化	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員会社のスキル向上支援 ▪ 会員会社が参加しやすい大会や研修会の実施 	統括チーム 研修企画チーム 大会企画チーム
			<ul style="list-style-type: none"> ▪ 地区PR推進と勧誘活動 ▪ 地区内経営者・管理者層への積極的な情報共有と地区への加入促進 	統括チーム 研修企画チーム 大会企画チーム
		地区リソースに見合った運営体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 環境変化・世代交代に負けない地区運営の継続と発展 	研修企画チーム 大会企画チーム 正副事務局
2	役員・幹事・スキル向上表彰委員の	自社へ還元できるスキルの習得とレベルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ▪ QC知識やイベント運営などの幹事スキルレベルの明確化と支援 ▪ 強化ポイントを中心にしたレベルアップ施策の検討と実施 	統括チーム 研修企画チーム 大会企画チーム
			<ul style="list-style-type: none"> ▪ 審査スキルの高位平準化 ▪ 実践的審査機会の提供による審査・講評スキル向上の促進 	正副表彰委員長 役員、幹事

IV 2026年度 行事計画

1. 年間行事

年月	関東支部	茨城地区			本部行事 サークル大会
		一般対象行事		地区内行事	
		大会	研修会・交流会		
2月			2026年度 総会 25(水)【泉山ホール】 (日立大みか施設)		
3月	26年度支部総会 第1回幹事会 (Astemo (群馬))13(金)				
4月				第1回幹事会・幹事研修会 8(水)【大みか事業所】 新任幹事研修 14(火)【オンライン】 第1回表彰委員研修会 24(金)【泉山ホール】	
5月	第2回幹事会 (オンライン)13(水) 世話人会・地区長会議 (Gメッセ (群馬))26(火)				QCC全国大会(函館) (函館アリーナ) 14(木)～15(金)
6月	事務局会議&交流会 地区幹事交流会 (ホテル天坊)4(木)～5(金)		第5回初級者向けQC研修会 4(木)【水戸市民会館】 ※3(水)前日準備		第3回JHS部門QCサークル グランドチャンピオン大会 (日経ホール)12(金)
7月	第3回幹事会 (埼玉会館)15(水) 運営事例選抜大会 (埼玉会館)15(水)～16(木)	第6733回夏季大会 28(火)【水戸市民会館】 ※27(月)前日準備			QCC全国大会(神戸) (神戸国際会議場) 9(木)～10(金)
8月				第2回幹事会・幹事研修会 21(金)【大みか】(予定)	
9月	第4回幹事会 (オンライン)8(火) 経営者コミュニティ (Gメッセ (群馬))25(金)				QCC全国大会(仙台) (仙台国際センター) 10(木)～11(金)
10月	幹事研修(指導士取得) (オンライン)29(木)～30(金)		第87回リーダー養成研修会 14(水)【水戸市民会館】 ※13(火)前日準備		
11月	第5回幹事会 (オンライン)24(火)	第6765回秋季大会 11(水)【水戸市民会館】 ※10(火)前日準備			第55回全日本選抜 QCサークル大会 (日本教育会館)13(金)
12月				第1回世話人会 11(金)【大みか】	QCC全国大会(宜野湾) (沖縄コンベンションセンター) 10(木)～11(金)
1月	第6回幹事会 (前橋市民文化会館)27(水) 改善事例チャンピオン大会・ JHS選抜大会 (前橋市民文化会館) 27(水)～28(木)			第3回幹事会・幹事研修会 22(金)【大みか】	
2月			2027年度総会 26(金)【コマツ】		QCC全国大会(長崎) (出島メッセ長崎) 18(木)～19(金)
【2027年度】					
3月	27年度支部総会 第1回幹事会 (富士電機 (長野))12(金)				

2. 各行事のご案内 ※状況により日程や開催方法の変更、行事を中止する場合がございます

【 研 修 会 関 係 】

初級者向けQC研修会		参加費：会員 9,000円(非会員 9,500円)
第5回 初級者向けQC研修会	とき：2026年6月4日（木）	ところ：水戸市民会館 大会議室
	担当：QCサークル茨城地区 研修企画チームおよび実行委員	
<p>初級者向け QC 研修会では、QC サークル活動を初めて学ぶメンバーや経験が浅い方に向けて、QC サークル活動の基本や改善の手順(問題解決型)の講座を提供することで、各企業・組織の QC サークル活動の底上げを目指します。</p> <p>概要としては、QC サークル活動(小集団改善活動)が必要とされる理由や、改善(問題解決)の手順を解説する基本講座、『各種ゲーム体験』『データの取り方とまとめ方』『QC 7 つ道具の作成方法』など、座学と演習を織り交ぜたプログラムとなっており、QC のスキルアップをサポートする研修内容となっております。</p> <p>ぜひ本研修会をご活用いただき、メンバーのスキルアップ、QC サークル活動の活性化に向けたボトムアップにお役立てください。</p> <p style="text-align: center;">【研修会の期待効果】</p> <p>(1)QC サークル活動（小集団改善活動）の基本的な改善の進め方の基本を知ることができる。</p> <p>(2)問題解決型 QC ストーリーの各ステップの重要なポイントを講師より解説してもらうことで、 自社・自組織・自サークルの活動に参画するための基本的な知識を身に着けることができる。</p> <p>(3)多くのサークルで活用されている問題解決型 QC ストーリー、及び QC7 つ道具の実用例の解説により、 具体的な活動の進め方を学ぶことができる。</p>		
QCサークルリーダー養成研修会		参加費：会員 9,000円(非会員 9,500円)
第87回 リーダー養成研修会	とき：2026年10月14日（水）	ところ：水戸市民会館 大会議室
	担当：QCサークル茨城地区 研修企画チームおよび実行委員	
<p>リーダー養成研修会では、現在活動の核となっているリーダーや、明日のリーダーとなる方々を対象に、講義やグループワークによる体験学習を実施することにより、サークル活動の運営方法や問題解決の基礎を学び、個人の能力向上をサポートします。また、他企業・異業種の方々との交流があることで、知見拡大・相互研鑽に繋がります。研修で得られた知識・技能の活用方法は様々且つ自由ですので、参加者の QC サークル活動に関する知識・技能レベルは一切問いません。</p> <p>過去の宿泊型研修をリニューアルした一日集合型で参加しやすい研修コースとなりますので、ぜひ積極的にご活用いただき、個人のスキルアップはもちろんのこと、この研修会で学んだことを企業・組織内への展開にお役立てください。</p> <p style="text-align: center;">【研修会の期待効果】</p> <p>(1) QC サークル活動の目的や重要性などの基本を理解することで、活動への意欲が湧く。</p> <p>(2) リーダーとして活動をうまく進めるポイントを学び、知識・技能面でリーダーとしてのスキルアップが図れる。</p> <p>(3) 問題解決の基本的な手順や手法を学び、自社・自組織の効果的、且つ効率的な活動を推進することができる。</p> <p>(4) 経験豊富なアドバイザーとともにグループディスカッションを通して、活動を進めるうえでの日頃の悩みや問題が解消できる。</p> <p>(5) 他企業・異業種の方々との交流により、視野を広げるとともに、気付き・ベンチマーキング・相互研鑽等が可能となる。</p>		

【 大 会 関 係 】

改善事例体験談発表大会 (年2回開催)	ところ：水戸市民会館 中ホール	参加費：会員 5,500円(非会員 6,000円)
第6733回夏季大会	とき：2026年7月28日(火)	担当：QCサークル茨城地区 大会企画チームおよび実行委員
第6765回秋季大会	とき：2026年11月11日(水)	
<p>こちらの発表大会は、主に茨城県内の様々な業種の企業・組織の代表による改善事例の活動報告会となっており、聴講者の方は、他サークルの職場の問題や課題をテーマとした活動事例を聴講することで、自職場での問題・課題の解決方法や活動成果のまとめ方等を学ぶことができ、自サークルのレベルアップに繋げることができます。</p> <p>発表サークルとして参加される方は、活動の成果を人に伝える(発表する)ために分かりやすくまとめる力を身に付けられる他、多くの聴講者に向けて発表することで名誉と喜び、達成感を得てもらい、次の活動への新たなる動機づけに繋がります。</p> <p>大会には発表する側にも、聴講する側にも多くのメリットがあります。</p> <p>サークルメンバーだけでなく、企業の経営者、管理者、推進事務局など、QCサークル活動に関わる方全員の学びの場となりますので、ぜひ発表大会に参加され、貴社のQCサークル活動(小集団改善活動)の活性化にお役立てください。</p> <p style="text-align: center;">【発表大会のメリット】</p> <p>1. 発表を行う人にとっては</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 自分たちが行なった活動をわかりやすくまとめ、更に人に伝える(発表する)力が身に付く。 (2) 活動の努力と成果を多くの人に知ってもらい、発表の名誉と喜びを感じることができる。 (3) 発表、討論を通じて相互啓発し、知識と視野を広め、次の活動への意欲を高めることができる。 <p>2. 発表を聞く人にとっては</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 他サークルの「活性化された運営方法」や、「効果的なテーマ解決の方法」など、良いところを学び取ることができる。 (2) 自分たちが悩んでいるテーマに対して、解決のヒントが得られる。 (3) 自分たち以外の仕事を理解することによって視野を広げ、次の活動への意欲を高めることができる。 		

【 その他：(2027年度行事) 】

2027年度 総会	とき：2027年2月26日(金)	ところ：株式会社小松製作所
参加費：未定	担当会社：株式会社小松製作所 茨城工場	
<p>「総会」では、QCサークル茨城地区に属する幹事・会員会社の代表の方々にお集まりいただき、2026年度の活動実績の報告及び反省を踏まえ、2027年度の地区方針・行事計画、及び予算を審議・決定する重要な位置付けにあります。</p> <p>地区の活動を知り、そして評価するためにもご出席いただきまして、建設的な審議をお願いいたします。</p>		

QCサークル茨城地区 会報第48号

発行年月日	2026年 3月19日
発行	QCサークル関東支部 茨城地区
発行責任者	小林 晃
編集担当	QCサークル茨城地区

本会報の全部、または一部の複写・複製・転載を禁じます。
これらの承諾については、QCサークル茨城地区までご照会ください。

QCサークル茨城地区ホームページアドレス
<https://qc-members.jp/kanto/ibaraki>